

### 産業経済委員会

**委員** 住宅リフォーム事業補助金の申請状況はどうだったのか。

**執行部** 当初予算の1500万円は、87件の申請があり3日間一杯になった。今回の補正で1500万円、90件分を追加した。

**委員** 毎年短時間に申請が殺到している。業者からは申請したが枠がなかったとか、市民から使いたい時に使えないとの声がある。出し方など工夫できないか。

**執行部** この補助金の目的は、市民の住環境の整備と地域経済の活性化であり、引き続き研究していく。

**委員** 草刈り業務委託料があるが、高齢化により生活道の草刈りが町内会では出来ないとの声が上がっている。なんとかならないか。

**執行部** そのような声も聞いている。他の課題も含めて町内会支援としてさまざまな形を検討している。

### 市民生活委員会

**委員** 地域振興費の空き家活用促進助成金が1500万円追加されている。どのような状況なのか。

**執行部** 当初予算の1000万円は住宅購入が5件で251万円、家財整理が8件で135万9千円、改修が11件で567万7千円。予算がなくなってきたので、定住や移住促進の目的で追加した。

**委員** この補助金は住宅購入と家財整理、改修とあるが全てが利用できるのか。

**執行部** それぞれ利用できる。最大170万円の補助となる。

**委員** 川上診療所の工事が補正予算で計上されているが、内容はどうか。

**執行部** 福祉棟のエアコン取り替え工事と、男女1基ずつ和式トイレを洋式トイレに改修、照明をLED化する工事である。



### 管外行政視察についてきました!

#### 産業経済委員会

7月7・8日  
岐阜県郡上市・兵庫県朝来市

岐阜県郡上市では、地域への支援を通して、猟師の6次産業化を目指す里山保全組織「猪鹿庁」の取り組みと、モンキードッグ（追い払い犬）を活用した獣害被害対策について視察しました。

兵庫県朝来市では、観光客の動態分析を使った、竹田城や生野銀山の振興について説明を受けました。



岐阜県郡上市での視察

#### 総務文教委員会

7月12・13日  
愛媛県西予市・内子町

愛媛県西予市では、公共事業における官民連携手法（PFI方式）で、駅周辺整備を行っています。契約期間が長いので、コストを削減できる一方、事業者の新規参入が難しいなど課題もあります。

愛媛県内子町では、町内にある重要伝統的建造物群保存地区の街並み保存の取り組みについて説明を受けました。



愛媛県内子町の伝建地区

**Q.** 在宅と施設医療介護の負担格差解消を望む  
**A.** 在宅と施設での生活状況はまちまちであり、地域での取り組みを支援していきたい



森田 伸一

ここを聞きました

- 在宅医療について
- ふるさと納税について

#### 高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画について

**森田** 今、国・県市町村が推進している在宅での医療・介護について、今計画策定の中にはどのような施策を盛り込んでいるのか。

**健康福祉部長** 今後ますます独居高齢者のみ世帯の増加が予測される。この支援策として給食サービスの実施、緊急通報システム・見守りセンサーシステムの設置や、

ちよこつとお助けサービスの実施を盛り込んでいる。宇治地域については、このような施策を先進的に実施されており、市としても各地区社協を中心に設置している第2層協議体の活動を通じた支援・町内会支援の中で考えていきたい。  
**森田** 在宅医療、在宅介護されて

いる家庭と、施設での医療介護をされている方の医療および生活費に大きな格差が生じている。在宅を進めるのであれば格差解消が必要と考えるが方策について問う。

**政策監** 多くの人は、できる限り在宅での医療介護を望んでいる。その思いを実現させてあげることが重要と考える。費用負担については、それぞれにより生活状況がまちまちであり、在宅と施設での費用を比較することは困難である。胃ろうに用いる栄養剤については、保険適用されるものと、そうでないものがあり、在宅の医療介護については、一定の自己負担、家族の負担、そして地域の支え合いも必要と考える。市としても多くの方の思いに沿えるよう施策を進めていく。

**Q.** 農業の土台である水田農業を守ること  
**A.** 水田は主食の米を作るだけでなく、環境も守るうえでも大切なもの



難波 英夫

ここを聞きました

- 農業振興対策について
- 農作物の有害鳥獣被害防止対策について
- 土地改良区の運営について
- 防災行政無線施設について
- 定住促進について
- 消火栓の活用について

#### 農業振興対策について

**難波** 荒廃水田を出さない対策は何か。

**産業経済部長** 日本型直接支払い制度や経営所得安定対策などで中山間条件不利地の営農を支援している。

**難波** 農家の耕作意欲を高めるためには、価格保障制度が必要ではないか。

**産業経済部長** 市の純単独費で行うことは体力的に困難だ。

**難波** 国に対して米価の生産費所得保障制度の創設を求めよ。

**産業経済部長** 国の動向を見ながら提案していきたい。

**市長** 良いものを作ればどんどん売れる。良いものを作る経営努力をしつかり支援する。農業を守る

提案はこれからも国に対して申していく。

#### 農作物の有害鳥獣対策について

**難波** 被害は増大している。実行性のある対策を求めます。

**産業経済部長** 深刻化しており近々の課題だ。防護柵、地域ぐるみの追い払い、駆除班への支援等を行なっている。現在猿の捕獲柵4基を設置し、1基を追加する予定である。

**難波** 捕獲柵や防護柵の補助対象要件の緩和をすること。

**産業経済部長** 自家製の捕獲柵へ補助することは材料の強度基準などの設定が困難でありできない。防護柵の補助は農家への支援が目的である。規模の緩和は難しい。